



## 階層別 / 1日研修

**Tentative**

# 1on1ミーティング

## フィードバック×フィードフォワード

### ➤ 本研修の概要とねらい

- ①フィードフォワードの考え方を学ぶ。
- ②現代の若者世代に合った部下育成法を学ぶ。

※フィードフォワードは、結果から軌道修正を行なうフィードバックと異なり、解決策に焦点を当てた未来を見据えたアドバイスを重視しています。

そのため、部下やチームメンバーへの批判的なアドバイスの抑制、前向きな姿勢・自主性の育成および訓練に効果的といわれています。

助け合いの精神で、チーム全体で取り組まれることから、組織のコミュニケーションの円滑化や結束力の強化、客観性の担保にも効果的です。

### ➤ 主なコンテンツ

ティーチングとコーチングの活用、肯定的な人間観を土台にする、フィードバックにより改善指導を行う など(詳細は裏面のタイムテーブルをご参照ください)。

### ➤ 演習/実習の内容

ペアワークなど

### ➤ 受講対象(推奨)

管理監督職員

### ➤ 講師からの一言

フィードバックとフィードフォワードは、自己理解を深め、成長機会を創り出す効果的なコミュニケーションスキルです。部下や後輩のみならず、市民とのより良い関係性づくりのコツとツボを学んでいただきます。



一般社団法人 日本経営協会講師  
張 琴(ちょう こと)

立命館大学政策科学部卒業。フリーアナウンサー等を経て現在に至る。

上級コーチング・ファシリテーター認定、FFSトレーナー、SEPコーチ・スーパーバイザー認定、FAマスター認定。コーチング、モチベーション・マネジメント、リーダーシップ力開発、チーム・マネジメント、問題解決能力開発、ロジカルシンキング、などをテーマに自治体・企業・各種団体の研修・講演等で活躍中。

アナウンサー出身らしく、講義は明快で聴きやすく、テンポの良い進行に定評がある。

### 本講師の他の研修

- a. マネジメント
- b. コーチング
- c. キャリアデザイン

# 1on1ミーティング

## 1日研修タイムテーブル案

研修テーマ	主なコンテンツ
1. マネジメントの本質 (1) マネジメントの目的と意義 (2) 人とタスクの関係性 (3) ティーチングとコーチングの活用 (4) 肯定的な人間観を土台にする (5) 自身の課題を明らかにする	☞ 人材育成の基本、部下やメンバーの成長や自発性を引き出す秘訣を学ぶ。
昼食	
2. コーチングスキルの基本 (1) コミュニケーションの目的 (2) 信頼関係を築き、活動効率を高めるコミュニケーション (3) コーチングの基本スキル ・積極的傾聴 ・肯定的承認 ・限定質問と拡大質問 (4) モチベーションの維持・向上を図る (5) ペアワーク  3. コーチングスキルの応用 (1) フィードバックとフィードフォワードの違いと共通点 (2) フィードバックにより改善指導を行う (3) フィードフォワードにより、個人と組織の成長を促進する (4) ペアワーク・振り返り  4. 演習「明日からのチャレンジ」	☞ 普段のコミュニケーションを見直すとともに、コーチングの基本スキルを習得する。 ☞ コーチングを日常のどのような場面で活用するのか、モチベーションを高め、目標達成につながる行動の後押しをどうやって行うのか、ワークを通じて学ぶ。  ☞ コーチングスキルを活用し、各自の課題達成に向けた演習を行う  ☞ 叱る技術、改善提案の技術、前向きな意志と行動を促す技術としての、フィードバックとフィードフォワードを学ぶ。  ☞ 過去を振り返り、未来に向けて建設的で前向きなアイデアを出し合う。  ☞ 研修を通じて明らかになった自身のチャレンジ課題をグループ内で発表しあう。

### ■本研修を受講した研修生の感想

- ◆ フィードフォワードの考え方に初めて触れたが、今の若者世代に適した育成法であると感じました。
- ◆ コーチングやコミュニケーションについて、基本から丁寧にお話しいただいたのでわかりやすかったです。

### ■本研修コーディネーター担当者からのワンポイントメッセージ

- ◆ 親しみやすい軽快な語り口調が好評の講師です。

## 本研修に関するお問い合わせ

一般社団法人 日本経営協会 関西本部  
〒550-0004 大阪市西区靱本町1-8-4(大阪科学技術センタービル)  
電話 06-6443-6925 FAX 06-6441-4319  
URL <http://www.noma.or.jp>